

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

山陽エア・ケミカルズ株式会社 大竹工場

(2) 事業所の所在地

広島県大竹市東栄二丁目1番21号

(3) 業種

圧縮ガス・液化ガス製造業 1623

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25年度を基準年度とし、平成26年度から平成30年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度		計画期間の実績 (上段:実排出量(d), 下段:削減量の対基準年度比(e))							
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガスみなし排出量												
実績に対する自己評価												

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度		計画期間の実績 (上段:原単位実績(d), 下段:削減量の対基準年度比(e))					
	平成25年度	平成30年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
エネルギー起源CO2	0.323	0.320	0.356	0.366						
		1.0	-10.0	-13.0	100.0	100.0	100.0			
非エネルギー起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
温室効果ガス排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	1.202	1.189	1.238	1.297						
		1.0	-3.0	-8.0	100.0	100.0	100.0			
実績に対する自己評価	平成27年度はユーザー稼働率が改善され生産量は増加したが、液/ガスの生産比率 (出荷状況) に応じ効率の悪い運転モードを交え運転せざるを得なかった。									

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の低減	電気使用量を1.0%削減	・効率的な生産計画立案（運転モード移行回数を極小化する） ・年間を通じた冷暖房管理
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。